

## 【FdData 中間期末：中学社会地理：近畿】

### 【商業都市大阪】

#### 【問題】(3 学期)

江戸時代に各地の物産を集めて売り買いする流通の拠点だった大阪は、当時、何とよばれていたか。

【解答】天下の台所

【解説】

【商業都市 大阪】

江戸時代：蔵屋敷がおかれ、**天下の台所**



現在も、**卸売業**などの商業がさかん

古代から交通の要所であ

った大阪は、江戸時代に

は全国の米や物産の

しゅうさんち  
集散地となり、それらを

ちょぞう  
貯蔵、販売するために

くらやしき  
蔵屋敷がおかれ、日本最

大の商業都市として栄え

ていた。そのため、当時、大阪は「天下の台所」



とよばれていた。明治以降も卸売業などの商業が  
発展した。

大阪がこのように発展した背景としては、  
瀬戸内海や琵琶湖の水運を利用できたこと、周辺  
で商品作物の生産がさかんだったこと、京都や奈良  
などの消費地が近くにひかえていたことなどが  
あげられる。

### [問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 大阪は、江戸時代、各地の物産を集めて売り  
買いする流通の拠点だったことから、何とよ  
ばれていたか。
- (2) 大阪が商業都市として発展した理由を「水運、  
消費地」の語句を使って答えよ。

[解答](1) 天下の台所 (2) 瀬戸内海や琵琶湖の  
水運を利用できたことや、周辺で商品作物の生産  
がさかんだったことや、京都や奈良などの消費地  
が近くにひかえていたため。

### [問題](3 学期)

大阪について説明した文を、次のア～エから 2 つ選び、記号で答えよ。

- ア 平安時代から都が置かれ、九条ねぎや賀茂なすなどの伝統野菜の産地である。
- イ 江戸時代には「天下の台所」とよばれ、日本の代表的な商業都市に発展した。
- ウ 洋服や食器など特定の商品を扱う問屋街が形成され、卸売りの中心になっている。
- エ 幕末に外国人居留地が設置され、現在でもヨーロッパや中国などの影響を受けた町並みが残る。

[解答]イ，ウ

[解説]

アは京都。イとウは大阪，エは神戸である。

## [問題](2 学期期末)

大阪について書かれた次の文の①～⑤にあてはまる語句を答えよ。

大阪は江戸時代に全国の米や特産物を貯蔵、販売するために( ① )がつくられ、各地から物資が運ばれていた。このことから、大阪は( ② )とよばれる日本の経済の中心地であった。現在、大阪府の人口は都道府県のなかで( ③ )番目で、人口が集中している。特に大阪市では、昼の人口が夜の人口よりも( ④ )い。また、大阪には三大工業地帯の1つである( ⑤ )工業地帯がある。

[解答]① 蔵屋敷 ② 天下の台所 ③ 3 ④ 多  
⑤ 阪神

## [解説]

都道府県人口が多い順に並べると、東京都(1323万人)、神奈川県(907万人)、大阪府(886万人)、愛知県(743万人)(2012年)となる。

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

[http://www.fdtype.com/dp/qanda\\_k.html](http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html)

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)  
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、  
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : [info2@fdtype.com](mailto:info2@fdtype.com)